

令和6年度 政策別 主要事業

【◎】は新規事業 【○】は拡充事業 【*】は継続事業

1 市民協働分野

* 地域連携事業 単独 1,734 千円 (企画政策課)

潮来高校生などの若者の自由な発想と、大学が有している学術的知識や情報・ノウハウを活用し、高校生と大学生による地域課題解決や今後のまちづくりに向けた提案を通じ、地域と地元高校、近隣大学が連携したまちづくりを進めるとともに、若い世代のまちづくりへの参加を推進します。

○ 地域おこし協力隊事業 単独 26,195 千円 (企画政策課)

地域おこし協力隊員の採用に向けた体験プログラムとして「おためし地域おこし協力隊」を実施し、受入れ前のマッチングを進めることで、地域外の人材を積極的に誘致し、活動期間終了後の地域おこし協力隊員の定住・定着の促進に取り組みます。

* 自治コミュニティ助成事業 単独 5,000 千円 (総務課)

自治総合センターによるコミュニティ助成事業として、山車の改修について取り組みます。

* 区長会等事業 単独 24,020 千円 (総務課)

地域づくりの主体となる自治会のコミュニティ活動活性化と加入促進を図るため、コミュニティ活動の支援等に取り組みます。

* 花菖蒲花いっぱい運動 単独 405 千円 (観光商工課)

市民が主人公となる観光地づくりを目指すため、市民協働による水郷潮来あやめまつり開催等に向けた園内の清掃作業等に取り組みます。

* 市民協働での草刈り作業 単独 165 千円 (都市建設課)

自走式草刈り機や肩掛け式草刈り機を貸し出し、市民協働での市道や公園の除草作業等を進めるとともに、作業活動を通じた地域コミュニティの活性化を図ります。

2保健・医療・福祉分野

◎ 特定医療機関誘致助成事業 単独 90,000 千円 (企業立地戦略室)

市内に新たな診療所を開設する医療機関等(小児科、産婦人科、循環器科)に対し、その費用の一部を助成及び貸与することにより、地域における医療体制の構築を推進するとともに、市民の健康及び福祉の増進を図ります。

○ 医療福祉事業 補助 166,296 千円 (市民課)

マル福制度について、重度心身障がい者(手帳重複所持者等)の対象を拡充し、医療費における経済的負担の軽減に取り組みます。

◎ こども家庭センター運営事業(児童福祉) 補助 10,847 千円 (かすみ保健福祉C)

◎ こども家庭センター運営事業(母子保健) 補助 3,997 千円 (かすみ保健福祉C)

すべての妊産婦、子育て世帯、こどもに対し、母子保健・児童福祉の両機能が一体的に相談支援を行う機関として「潮来市こども家庭センター」を設置し、子育て家庭等からの相談・支援体制の充実を図ります。

* 保健衛生総務費(市民健康G) 補助 20,733 千円 (かすみ保健福祉C)

病院群輪番制病院運営や、鹿行南部地域夜間救急医療機関運営及び鹿行南部地域夜間初期救急センター運営等に対する補助金を3市(潮来市・鹿嶋市・神栖市)で負担します。

* 地域医療体制支援事業 単独 6,200 千円 (かすみ保健福祉C)

鹿行南部地域医療圏内にある二次救急医療機関に対し、運営助成を行うことにより、医療受入体制の安定化に取り組みます。

○ 予防接種事業 補助 60,769 千円 (かすみ保健福祉C)

市民の健康維持・増進、疾病予防対策として、定期及び任意での予防接種を推進します。新規事業として、50歳代から発症率が高くなり、80歳までに約3人に1人が発症し、発症後も約2割の人が数ヶ月にわたって痛みが残ると言われている帯状疱疹のワクチン接種を推進し、生活の質の向上に寄与します。

* 子どものワクチン接種事業 単独 3,176 千円 (かすみ保健福祉C)

市民の健康維持・増進、疾病予防対策として、予防接種を推進し、インフルエンザ(1歳から中学3年生まで)、おたふくかぜ(1歳から5歳未満)のワクチン接種事業に取り組みます。

* 健幸づくり事業 単独 657 千円 (かすみ保健福祉C)

運動や食生活等の生活習慣の見直し等により、健康でいきいきと暮らすことのできる健康寿命の延伸を図るため、健診受診や生活改善などの健康づくりのための市民の活動に市独自の「健幸ポイント」を設け、健康づくりの取り組みを積極的に推進します。

* 高齢者保健事業 単独 500 千円 (かすみ保健福祉C)

健康寿命の延伸(自立した生活ができる状態)及び生活の質(QOL)の向上を図るため、生活習慣病重症化予防対象者等を対象に、介護予防及び保健指導を実施します。

* 難病患者等生活支援事業 単独 3,936 千円 (社会福祉課)

市の単独事業として、難病患者見舞金を支給します。

* 障がい者自立支援給付事業 補助 583,208 千円 (社会福祉課)

障がい者等が、その有する能力及び適性に応じ、自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう、必要なサービスの提供に取り組みます。また、児童発達支援、放課後等デイサービスなどの児童に対するサービス提供に取り組みます。

* 移動支援事業 補助 3,180 千円 (社会福祉課)

社会参加のための外出の際の移動支援として、重度障がい者タクシー利用券等の助成を行います。

* 放課後児童クラブ事業 補助 74,976 千円 (子育て支援課)

就労等により保護者が昼間家庭にいない市内小学校に通学する児童を対象に、放課後や長期休業中に、適切な生活や遊びの場を提供し、児童の状況や発達段階に応じた健全な育成のため、放課後児童クラブの運営を行います。

*** 子育て応援サポート事業 単独 6,903 千円 (子育て支援課)**

子育て世代の経済的負担の軽減と切れ目ない子育て支援を図るため、妊娠から出産、子育てまでの一貫した支援として、妊娠届出時に授乳服等カタログ、1歳児育児相談時に乳児用絵本、小学校新入学児童へ潮来市オリジナルランドセルの贈呈を行います。

*** 地域ケアシステム推進事業 単独 6,900 千円 (高齢福祉課)**

社会福祉協議会が中心となって在宅ケアチームを編成し、効率的かつ確実な保健・医療・福祉の各種在宅サービスを提供し、だれもが安心して暮らせる福祉コミュニティづくりを推進します。

*** 老人福祉事業 単独 54,782 千円 (高齢福祉課)**

高齢者が住み慣れた地域や家庭において生き生きと暮らせるよう、一人暮らし高齢者調査、在宅高齢者安否確認、緊急通報システム、養護老人ホームへの短期宿泊保護、入所措置、外出支援などのサービス提供に取り組みます。

*** 高齢者生きがい事業(敬老会) 単独 5,111 千円 (高齢福祉課)**

多年にわたり社会に貢献された方々に敬意を表すとともに、長寿を祝福し敬意を表するため、米寿・100歳到達者、101歳以上高齢者に対し記念品を贈呈します。また、各地区で行う敬老事業に助成を行います。

*** 高齢者大学事業 単独 2,166 千円 (高齢福祉課)**

高齢者の積極的な社会参加の推進や仲間づくりを通して、生きがいと健康づくり、生活を豊かにする活動を行うため、高齢者大学(悠々塾)を開講します。

*** ヘルスランドさくら管理費 単独 33,096 千円 (環境課)**

指定管理者制度を導入したヘルスランドさくらの運営により、民間企業の経験及びノウハウを活かした健康増進サービス向上とコスト削減を図ります。

3行財政分野

* シティプロモーション事業 単独 4,415 千円 (秘書課)

本市の魅力発見と地域イメージ向上を図るため、ホームページや広報誌、SNS、FM ラジオ等により、地域資源や特性を活かしたプロモーション活動を行い、交流人口・関係人口や定住人口の増加を目指すための情報発信の強化に取り組みます。

◎ 潮来市DX推進事業 補助 16,887 千円 (企画政策課)

市民のそれぞれのライフスタイルに合わせ、市役所の開庁時間以外でも住民等からの環境、観光、健康等に関する問合せに対応できるよう、24 時間 365 日いつでも問合せができるAI電話を導入します。また、市民サービスの向上と業務の効率化を図るため、AI-OCR、RPA、ビジネスチャット、文字起こしツールなどの導入に取り組みます。(デジタル田園都市国家構想交付金事業)

○ ふるさとづくり寄附金制度推進事業 単独 169,780 千円 (企画政策課)

生まれた故郷や応援したい自治体に寄附ができるふるさと納税制度を積極的に活用し、寄附の獲得及び財源の確保を目指すため、新規出品事業者や新規返礼品の開拓等を強化します。

○ ふるさと応援基金積立事業 単独 180,220 千円 (企画政策課)

ふるさと納税(寄附金)を活かしたまちづくりを進めるため、寄附金から経費を差し引いた額を基金積立金として積み立て、ふるさと納税の趣旨に沿って市の施策の推進を図ります。

* 公共用地跡地利用事業 単独 3,000 千円 (企画政策課)

令和 5 年度に実施した「牛堀地区跡地利用基本計画策定業務」の成果をもとに、旧牛堀出張所跡地周辺の利活用に向けた実施設計に取り組みます。

○ 企画費 補助 26,612 千円 (企画政策課)

企業版ふるさと納税制度を積極的に活用して、企業からの応援をいただきながらさまざまな事業展開が行えるよう、寄附を行う見込みのある企業へのアプローチの強化に取り組み、財源の確保を目指します。

◎ 一般管理費 単独 8,200 千円 (総務課)

行政手続のオンライン化によるサービス向上や業務の効率化を図るため、職員採用試験について、受験申込システムを導入し志願者の負担軽減に取り組むとともに、優れた人材の確保に取り組めます。

◎ 徴収管理費 単独 18,401 千円 (税務課)

情報技術の活用により照会業務を電子化し、業務の効率化を図るため、預貯金等調査電子システムの導入に取り組めます。

* 個人番号カード交付事業 補助 15,485 千円 (市民課)

マイナンバー制度によるデジタル社会を早期に実現するため、安全・安心で利便性の高いデジタル社会の基盤であるマイナンバーカードの普及を進めます。

○ 戸籍住民基本台帳費(臨時的経費) 補助 12,866 千円 (市民課)

戸籍における氏名ふりがな表記等に対応するため、戸籍情報システムの改修に取り組めます。

4教育・文化分野

◎ 前川運動公園整備事業 補助 550,167 千円 (都市建設課)

前川運動公園内に人工芝サッカー場を増設し、サッカーによるスポーツ振興及びスポーツツーリズムの推進を図ります。

○ 学校適正化事業 単独 416 千円 (学校教育課)

第2期学校適正化計画に基づき、地元説明会の開催等、中学校の適正化に取り組みます。

◎ 潮来小学校体育館改修事業 単独 16,643 千円 (学校教育課)

令和8年4月1日の潮来小学校・津知小学校統合に向け、潮来小学校体育館改修の設計委託に取り組みます。

* 教育支援センター事業 単独 12,480 千円 (学校教育課)

不登校の児童生徒に対し、学校復帰を支援する諸活動を行うと共に、不登校児童の居場所づくりとして「のびのびルーム」の開設や教育相談に取り組みます。

* 英語指導助手配置事業 単独 32,340 千円 (学校教育課)

英語指導助手を配置し、生きた英語に直接触れることで、児童生徒の英語に関する興味・関心を高め、外国語によるコミュニケーション能力の向上や、グローバル社会に対応できる教育の推進を図ります。

* 特別支援教育支援員事業(小学校) 単独 33,948 千円 (学校教育課)

小学校において、支援を必要とする児童に対し特別支援教育支援員を配置することで安全安心な学校生活の確保に取り組みます。

*** 中学生自転車ヘルメット支給事業** 単独 944 千円 (学校教育課)

妊娠期から切れ目のない子育て支援の充実及び通学時等の安全向上を図るため、新中学 1 年生に対して、自転車用ヘルメットの支給を行います。

*** 学校給食費** 単独 227,893 千円 (学校教育課)

子育て世帯の経済的負担を軽減するため、市内小中学校に在籍する児童生徒の給食費を完全無償化し、市外小中学校に通学する児童生徒に対しては、市給食費相当額を上限とした補助金交付を行います。また、栄養バランスのとれた安全でおいしい給食の提供に向けて学校給食の充実を図るとともに、給食指導を通じた食育の推進を図ります。

○ コミュニティ・スクール事業 単独 2,542 千円 (生涯学習課)

「社会に開かれた教育課程」を目指し、「地域とともにある学校」を実現するため、R5 年度津知小学校をモデル校としてスタートした事業を R6 年度全校に事業展開し、コミュニティ・スクール事業を推進します。

*** キャリア教育事業** 単独 1,011 千円 (生涯学習課)

市内小・中学生を対象に、各分野で活躍するアスリートによる実技と講義等の実施や、JOC オリンピック教室の開催によるオリンピックとの交流等に取り組みます。

○ 図書館管理事業 単独 98,957 千円 (生涯学習課)

市民の自主的、自発的な活動を支える拠点の一つとして、蔵書等の図書館資料の充実や各種講座の開催、イベント企画などを推進するとともに、計画的な施設の維持管理に取り組みます。

○ 潮来公民館管理費(臨時的経費) 単独 4,246 千円 (生涯学習課)

大ホールの音響及び照明設備改修工事の設計業務に取り組みます。今後も魅力ある空間づくりを目指し、利用しやすい環境整備を行います。

◎ 体育施設費(臨時的経費) 単独 4,945 千円 (生涯学習課)

前川運動公園サッカー場の増設に伴い、必要物品として、サッカーゴール、コーナーフラッグ、ベンチなどの整備に取り組み、スポーツ施設の充実を目指します。

* スポーツ大会事業 単独 3,389 千円 (生涯学習課)

市民一人ひとりが健康でいきいきと活躍できる生涯スポーツを推進するため、市民スポーツ大会、水郷潮来シティレガッタ、各種スポーツ大会のほか、スポーツ教室等の開催に取り組みます。

* 水郷レガッタ 単独 2,019 千円 (生涯学習課)

水郷潮来の自然環境の中で、ローイングセンター「あめんぼ」を拠点に、水辺を活かしたスポーツ施設の整備と利用促進を図り、レガッタやトライアスロンなどの水辺を活かしたスポーツ等を通じて交流人口の拡大を目指します。

* 文化財保護事業 単独 2,175 千円 (生涯学習課)

地域文化や伝統継承のため各保存団体等の活動を支援するとともに、地域の文化財の保護、整備に努め、登録文化財制度の活用を促進します。

5産業振興分野

○ 日本一の水路のまち整備事業 単独 13,750 千円 (企画政策課)

「潮来市日本一の水路のまち基本計画」に基づき、本市の持つ文化的・歴史的資産を活かしつつ、市の文化を育み、市民や来訪者など多世代で多様な人々の交流の促進や賑わいの創出を図るため、関係機関と連携した事業用地の取得に取り組みます。

○ 企業誘致事業(臨時的経費) 単独 7,995 千円 (企業立地戦略室)

製造・研究拠点として位置づけられている須賀地区(準工業地域)において、新たな企業立地の推進を目的に、一部取付道に係る測量及び設計業務に取り組みます。

◎ 地域連携拠点整備事業 補助 10,000 千円 (企業立地戦略室)

地域連携拠点の形成における公園整備の考え方等について調査業務を実施し、民間活力の導入可能性や市民ニーズ、開発手法などの検討に取り組みます。

◎ 新産業拠点整備事業 単独 8,921 千円 (企業立地戦略室)

令和7～8年度開通予定の東関東自動車道水戸線の整備を契機として新設される(仮称)麻生 IC 周辺での産業用地の創出を目指すため、産業用地創出の実現化を目的として、地権者意向調査、開発手法の選定、各種課題及び実現化方策の検討業務に取り組みます。

* 農業振興地域整備事業 単独 5,632 千円 (農政課)

地域の農業振興の現状を詳細に把握し、情勢の変化に対応した適切な地域農業振興方策を検討するうえで必要な農業振興地域整備計画の策定に取り組みます。

* 買ってもらえる米づくり推進事業 単独 3,990 千円 (農政課)

地域オリジナル米「潮来あやめちゃん」をはじめ、極早生品種「一番星」の特別栽培米に取り組み、地域ブランド力向上を図り、水稻農家が安定した収入を得られるよう、水稻病虫害防除補助や販売促進事業に取り組みます。

*** 水田農業構造改革推進事業費** 単独 43,248 千円 (農政課)

水田の有効活用による、麦、大豆、米粉用・飼料用米等の生産拡大の推進、地域における水田農業の構造改革の推進を図るため、市単独の上乗せ補助として水田農業構造改革奨励金を支給します。

*** 水産業総務費** 単独 8,415 千円 (農政課)

舟溜樋門浚渫工事や、舟溜樋門保守点検業務委託等により、樋門本来の機能を保ち、台風等の増水時に流入水を遮断し、堤内の安全確保を図ります。

◎ **地域計画策定事業** 補助 705 千円 (農政課)

農業経営基盤強化促進法に基づき、高齢化や人口減少により農業者の減少や耕作放棄地が拡大する中、地域での話し合いにより地域の目指すべき将来の農地利用の姿を明確化する地域計画の策定に取り組めます。

対象地区：潮来地区、延方地区、津知地区、大生原地区、香澄地区、八代地区

○ **排水対策特別事業(普通建設・県営)** 単独 54,300 千円 (農政課)

「国営及び都道府県営土地改良事業における地方公共団体の負担割合の指針について(H3.5 局長通達)」に基づき、県営かんがい排水事業(2地区)及び県営経営体育成基盤整備事業(4地区)、防災重点農業用ため池緊急整備事業(1地区)に対し、市義務分を負担します。

○ **担い手育成・確保対策事業** 補助 7,898 千円 (農政課)

担い手の育成・確保のための会議・研修等を実施し、既存担い手の経営の充実と新規担い手の掘り起しを行うほか、新規就農者(親元等経営継承者)への新規就農に必要な機械・施設整備に対する補助を行います。

*** 商工振興事業** 単独 21,520 千円 (観光商工課)

商工業、観光業等に係る振興事業の推進を図ります。また、信用保証協会と連携し、中小企業者に対する金融支援・経営支援を行います。

◎ 観光事業(臨時的経費) 単独 4,863 千円 (観光商工課)

観光資源であり、代替性のない潮来特有のろ舟文化を継承していくため、地元の大工と連携し、船大工の人材育成プロジェクトに取り組み、ろ舟の新造を目指します。

* 水郷筑波・サイクリングによるまちづくりプロジェクト 補助 3,090 千円 (観光商工課)

ナショナルサイクルルートに認定された「つくば霞ヶ浦りんりんロード」において、潮来市・行方市・かすみがうら市・土浦市の4市によるサイクリング地域活性化イベント等を実施し、沿線地域の活性化や地域消費の向上を図ります。(デジタル田園都市国家構想交付金事業)

* あやめ祭大会事業(経常的経費) 単独 39,166 千円 (観光商工課)

水郷潮来あやめ園における、あやめの生育環境の整備に取り組みます。

* 外国人観光客誘致事業 単独 1,987 千円 (観光商工課)

本市の観光資源を多言語で情報発信していくことにより、増加の見込まれる外国人観光客を誘致し、観光消費額を増やすとともに、本市を訪れる外国人が滞在しやすい環境整備に取り組みます。

* 潮来駅施設利活用事業 単独 3,094 千円 (観光商工課)

水郷潮来観光協会と連携して JR 潮来駅構内管理を行い、観光や交通の拠点としての利便性を高めるとともに、潮来市の魅力発信拠点となる駅の実現に向けた取り組みを進めます。

* 耕作放棄地解消事業 単独 260 千円 (農業委員会)

市内の小学生・未就学児を対象に、いも掘り体験学習を実施します。

6生活環境分野

* 防災行政無線施設整備事業 単独 1,039 千円 (総務課)

防災無線難聴地域対策として、潮来市防災行政用無線戸別受信機無償貸与取扱要綱に基づき、戸別受信機の設置に取り組みます。

* 消防施設整備事業 単独 8,132 千円 (総務課)

第 13 分団第 1 部(芝宿・台上戸)ホース乾燥柱設置工事を行うほか、安定した水利確保に資するため、消火栓の改修 4 箇所を行います。

* 災害対策費(経常的経費) 単独 2,147 千円 (総務課)

市内全域を対象とした防災訓練を開催するとともに、災害時の非常食等の定期的な備蓄等、災害に強いまちづくりに向けた取り組みを進めます。

* 消防施設費 単独 13,310 千円 (総務課)

ガイドラインに即した装備品の整備や老朽化した施設修繕を行い、消防施設の充実を図ります。

* 交通安全対策事業 単独 4,223 千円 (総務課)

令和 5 年 4 月 1 日から道路交通法の改正によりヘルメット着用が努力義務となったことから、運転者の安全の向上を図り、交通事故の被害を軽減するため、18歳以下の方の自転車用ヘルメット購入費用に対し補助を行います。(令和 6 年 1 月～令和 9 年 3 月購入・申請分)

* 塵芥処理事業(経常的経費) 単独 113,245 千円 (環境課)

買い物袋としても利用しやすい指定可燃ごみ袋の採用により、プラスチックごみ削減に繋げるとともに、他者からの援助を受けられず集積所までのごみ出しが困難な高齢者や障がい者世帯等の生活ごみを個別収集することにより、在宅での生活維持の支援に取り組みます。

* 花いっぱい運動事業 単独 2,420 千円 (農政課)

県道潮来佐原線の花壇整備に取り組みます。

* 鳥獣被害防止施設整備促進事業 補助 1,269 千円 (農政課)

鳥獣から農作物を守るため、電気柵の購入者に対しての補助金を交付するとともに、有害鳥獣捕獲業務の委託により、イノシシ被害防止対策を進めます。

* 消費者対策費 補助 4,597 千円 (観光商工課)

商品やサービスなど消費生活全般の相談等(消費・契約トラブルや特殊詐欺等)に適切に対応するため、消費生活センターの充実を図り、国・県・関係機関と連携しながら被害防止のための啓発活動に取り組みます。

* 都市公園緑地管理事業 単独 33,648 千円 (都市建設課)

権現山公園、かすみの郷公園及び水郷北斎公園の景観保全、美化、施設の安全・維持管理に努め、市民の憩いの場、スポーツ振興の拠点として活用するため、適正な維持管理に取り組みます。

7土地利用基盤整備分野

* 地域公共交通網形成事業 単独 42,647 千円 (企画政策課)

鉄道駅及び首都圏への利便性を誇る水郷潮来バスターミナルを交通拠点として位置づけ、近隣市と連携した広域路線バス(神宮あやめ白帆ライン・鹿行北浦ライン)の利便性の向上を図りながら、持続可能な地域公共交通ネットワークの確保を図ります。

○ 高速バス等通勤・通学者助成事業 単独 2,615 千円 (企画政策課)

新たに鉄道による通学利用者を対象とし、都内へ高速バスや鉄道で通勤・通学する利用者に定期乗車券料金等の助成を行い、公共交通の利用促進に繋げながら、本市の東京圏へのアクセス性や水郷潮来バスターミナル、JR 鹿島線2駅が立地する地域特性を活かした移住定住支援に取り組みます。

* 高齢者交通対策事業 単独 16,410 千円 (高齢福祉課)

高齢者等による交通事故の防止と公共交通の利用促進を図るため、75歳以上を対象とした、運転免許証自主返納者への路線バス乗車券の交付や、運転免許証を持たない方への高齢者タクシー利用料金助成券の交付により、高齢者の移動手段の確保等に取り組みます。

* 地籍調査事業費 補助 29,724 千円 (都市建設課)

地籍の明確化により災害時の復旧・復興の迅速化を図り、様々な公共事業の基礎資料として活用するため、地籍調査を推進します。上戸VI地区、上戸VII地区において、一筆ごとの土地の所有者、地番、地目の調査及び境界、地積(面積)に関する測量を行い、地籍図及び地籍簿を作成します。

◎ 都市計画総務費(臨時的経費) 補助 10,005 千円 (都市建設課)

いばらきデジタルマップに都市計画情報を掲載し、市民サービスの向上や業務の効率化に取り組みます。また、地区計画の策定及び都市計画図・データの更新に取り組みます。(デジタル田園都市国家構想交付金事業)

* 日の出地区街路液状化対策事業(単独) 単独 10,185 千円 (都市建設課)

液状化対策として地下水位低下工法を採用している日の出地区において、地区の地下水を低下させるための地下排水管やマンホールポンプの適切な維持管理に努めます。

* 河川総務費 単独 3,760 千円 (都市建設課)

台風や増水時に対応するため水門管理を行います。また、河川管理施設(水門及び樋門)の維持管理に努めます。

* 排水対策事業 単独 42,000 千円 (都市建設課)

排水路を改修し、安心安全な空間形成に取り組みます。

- ・承水路改修工事(小泉南)
- ・排水路改修工事(洲崎)

* 道路新設改良事業 補助・単独 117,780 千円 (都市建設課)

生活道路を整備し、住民の生活環境向上を図ります。

《交通安全対策特別交付金事業》

- ・区画線引き直し等

《道路整備》

- ・市道(潮)829 号線(潮来一中北側)
- ・市道(潮)850 号線(潮来五丁目)
- ・市道(潮)1103 号線(真菰橋)
- ・市道(潮)1 級7号線(小泉・曲松)
- ・市道(潮)1368 号線外(徳島)
- ・市道(潮)971 号線(七軒町・新町)
- ・市道(潮)1671 号線(須賀)
- ・市道(潮)1025 号線(下丁)

*** 道路新設改良事業(過疎対策事業債)** 補助 91,500 千円 (都市建設課)

旧牛堀町区域における安全かつ快適な生活道路の整備を進めます。

- ・市道(牛)1級4号線(台上戸)
- ・市道(牛)1級7号線(横須賀)
- ・市道(牛)2級4号線(宿・堀之内)
- ・市道(牛)3078号線(堀之内)
- ・市道(牛)3117号線(堀之内)

○ 道路維持事業(経常的経費) 補助 89,281 千円 (都市建設課)

市道の定期的なパトロールを実施するとともに、舗装修繕等の維持補修を行い、市民の日常不可欠な生活道路を安心して利用できるよう維持管理に努めます。また、昨今の燃料費等の物価高騰による地区の負担軽減のため、各地区で道路除草等のボランティア活動を行っていただいた場合の報償費を増額します。

*** 若年世帯定住促進助成事業** 補助 17,000 千円 (都市建設課)

定住人口の増加や地域の活性化、住環境の整備の改善を図るため、本市で住宅を取得し定住する若年夫婦又は若年者が親である子育て世帯に対し、助成金を交付します。

*** 排水設備等接続支援補助事業** 補助 17,720 千円 (上下水道課)

公共下水道・農業集落排水への接続促進を図るため、浄化槽等から下水道施設への接続工事費に補助を行います。